

## 【境谷小学校】平成30年度学校評価(後期)アンケート結果について

平成31年2月5日  
京都市立境谷小学校

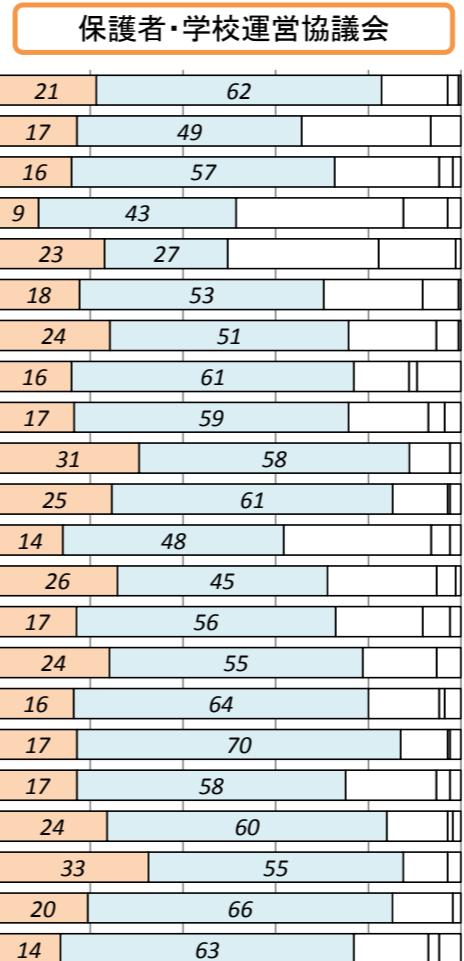
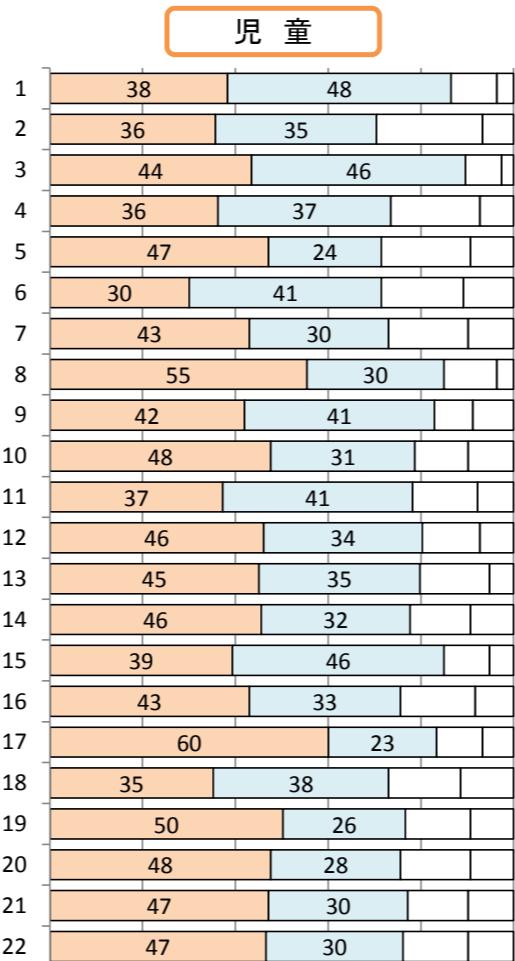
○目指す子ども像(共通)『主体的に学び、互いに思いやり、認め合い、助け合う児童生徒』

重点目標(児童生徒の共通する課題より) (1) コミュニケーション能力を育成するための“言語活動の充実”～聞き取る・読み取る・伝え合う～ (2) 自己有用感や自己肯定感を獲得させることにより自尊感情を高める。

○境谷小学校めざす子ども像 『自ら学び つながり 高め合う境谷の子』 1. 自ら学ぶ子 2. 思いやの心をもち、協力する子 3. 心も身体も健やかでたくましい子

※単位は%

質問項目	
確かに学力	① 学習したことがよくわかり、自分の力になっていますか。
	② 自分の考えたことや意見を話すことができていますか。
	③ 人の意見や考え方をしっかり聞くことができていますか。
	④ 自分の意見や考え方をわかりやすく書くことができていますか。
	⑤ 進んで本を読むことができていますか。
	⑥ 毎日、忘れ物をせずに、学習の準備をすることができていますか。
	⑦ 毎日、必ず家庭学習をすることができていますか。
	⑧ 授業は、わかりやすいですか。
	⑨ 授業や学校生活の中でがんばったことを先生は認めてくれていますか。
	⑩ 学校に楽しく通うことができていますか。
豊かな心・健やかな体	⑪ 学校では、先生や友達から大切にされていると思いますか。
	⑫ 地域の人、先生たち、友だちに、進んで気持ちの良いあいさつができるですか。
	⑬ 早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか。
	⑭ 自分には良いところがあると思いますか。
	⑮ 学校のきまりや約束を守ることができますか。
	⑯ たてわり活動や学校行事、地域の方の行事・PTAの行事などを楽しみにしていますか。
	⑰ 学級だよりや学年・学校だより、おたよりなどをお家の人に見せてていますか。
	⑱ わからないことや、困っていることを先生に相談することができますか。
	⑲ お家の人に、学校でのできごとを話していますか。
	⑳ 授業参観、運動会などの学校行事に、お家の人が来てくれるのを楽しみにしていますか。
学校・家庭・地域の連携	㉑ お家の人や地域の人からほめられることがありますか。
	㉒ 地域の方との交流会やゲストティーチャーとの交流・PTAの行事を楽しみにしていますか。



そう思う		大体そう思う		あまり		思わない		分からぬ	
児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人	児童	大人
①	38	21	48	62	10	14	4	2	0
②	36	17	35	49	23	28	7	7	0
③	44	16	46	57	8	22	3	3	2
④	36	9	37	43	19	36	7	9	0
⑤	47	23	24	27	19	33	9	17	0
⑥	30	18	41	53	18	21	11	8	0
⑦	43	24	30	51	17	19	10	5	1
⑧	55	16	30	61	11	12	4	2	9
⑨	42	17	41	59	8	17	9	4	0
⑩	48	31	31	58	11	9	10	2	0
⑪	37	25	41	61	14	12	8	1	2
⑫	46	14	34	48	12	32	7	4	2
⑬	45	26	35	45	15	24	5	4	1
⑭	46	17	32	56	13	19	9	6	0
⑮	39	24	46	55	10	16	5	5	0
⑯	43	16	33	64	16	15	8	1	4
⑰	60	17	23	70	10	10	7	1	2
⑱	35	17	38	58	16	20	11	3	2
⑲	50	24	26	60	14	13	9	1	2
⑳	48	33	28	55	15	9	9	3	0
㉑	47	20	30	66	13	13	10	0	0
㉒	47	14	30	63	14	16	10	2	5

## 「確かに学力」(アンケート番号①~⑨)

・今回のアンケート結果や、ジョイントプログラムの結果等から、学力向上に向けて、以下のことについて重点を置いて取組を進めたいと考えています。

## ① 基礎的・基本的な知識・技能の定着

☆話している人を見て、静かに最後までしっかりと話を聞く態度を育てます。  
☆学校図書館を情報ステーションとして活用し、各教科の学習で様々な図書資料を数多く読むことにより、読解力を向上させます。

## ② 表現力の向上

☆各教科における言語活動を充実させ、自分の思いや考え方を表現する場を多く経験するようにします。その中で、相手を意識して分かりやすく話したり書いたりする表現力を向上させます。

☆友だちと考え方を交流し合う中で、自分の考え方を広げたり深めたりすることができるよう、話し合い活動を充実させます。

## ③ 家庭学習の習慣化

☆アンケート7について、児童の回答では、前期に比べて「そう思う」が12ポイント減となった一方で、「あまり思わない」が10ポイント増となりました。また、「思わない」が7ポイント増となり、家庭学習の習慣化において、課題が見られます。家庭学習が学校の授業と連動し、自らが課題を選ぶ主体的な学びとなるように、家庭での学習内容や学習方法を例示する、ノートの書き方を指導するなど、習慣化に向けての取組を今後も継続して進めていきたいと考えています。

## 「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑩~⑯)

・今回のアンケートの結果や、冬休み明けに実施した「すこやかカード」を活用した基本的生活習慣の振り返りから、以下のことについて重点を置いて取組を進めたいと考えています。

## ① 豊かな心の育成

☆アンケート10「学校に楽しく通うことができていますか。」について、21%の児童が「あまり思わない」「思わない」と回答していることを真摯に受け止めています。一人一人の児童を大切にした「心の居場所」がある学級づくりに向けて、今後も継続して取り組み、楽しい学校生活を送れるようにしていきたいと考えています。

☆アンケート12の挨拶については、児童の肯定的な回答が前期に比べて3ポイント増と、やや高くなりました。挨拶は、コミュニケーションの第一歩です。相手意識をもって、進んで挨拶ができるように引き続き取り組んでいきます。

## ② 基本的生活習慣の確立

☆アンケート13「早寝・早起きをしたり、朝ごはんをきちんと食べたりしていますか。」の項目は、児童の回答では「そう思う」が前期に比べて12ポイント減となり、引き続き改善に向けての取組が必要です。「保健だより」等を活用して学級指導を継続しますので、ご家庭でも基本的な生活習慣の確立に向けて、帰宅後の過ごし方にについて話し合っていただくとともに、お子たちへの声かけなど協力をいただきますようお願い致します。

## ③ 自己肯定感・自尊感情の育成

☆アンケート14「自分には良いところがあると思いますか。」の項目は、児童の回答では、前期に比べて「そう思う」が10ポイント増、「あまり思わない」が2ポイント減、「思わない」が1ポイント減となりました。これからも、一人一人の児童の良さを認め合う学級づくりや、たてわり活動による異学年交流等を通して、児童の自己肯定感や自尊感情を高めていきたいと考えています。

## 「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑰~㉒)

・「開かれた学校づくり」を推進するにあたり、保護者、地域の皆様のご理解・ご協力をいただき大変うれしく思っております。本校は、学校行事や授業、前庭の整備など、PTA、地域の方々にたくさんのお力添えをいただいているからも、PTA、地域の方々との連携をより一層深めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

## ① 開かれた学校づくり

☆アンケート19「家の人に学校のできごとを話している」について、「話している」との児童の回答が前期に比べて6ポイント増、保護者の方からも前期に比べて良好な回答をいただきました。ご家庭でも学校での出来事を話題にして話し合っていただいている様子が伺え、嬉しく思います。

☆アンケート17「学校の教育方針や様子がよくわかりますか」について、保護者の方からの肯定的な回答が、前期に比べて6ポイント増となりました。これからも家庭や地域の方々のご理解が得られるように、学校からの情報発信に努めてまいります。

☆アンケート18について、27%の児童が「あまり思わない」「思わない」と回答していることをしっかりと受け止めたいと思っています。担任との信頼関係を築き、温かい学級経営を進めていきたいと考えています。

## ② 子どもの良いところを見つけ、ほめること

☆アンケート21「お家で、お子さんのよいところを見つけ、ほめることができますか」について、「できている」「大体できている」との保護者の方の回答が、前期に比べて4